大和田駅前広場づくりワーク

ワークショップの概要

日時:令和6年7月28日(日)

 $10:00\sim11:45$

門真市では現在、京阪大和田駅の駅前空間を活用した、地域の顔として魅 力的な広場づくりに取り組んでおり、普段から駅周辺を利用する方々と一緒 に、広場づくりについて話し合うため、「大和田駅前広場づくりワーク ショップ」を開催しています。

第3回では、これまでのワークショップの内容を振り返りながら、「今後、 広場をどう使っていくか考えよう」をテーマに、継続的なにぎわいづくりや 広場運営への関わり方について、参加者の皆さんから様々なご意見やご提案 をいただきました。



今年度の検討の流れ

R6年 4月~7月 広場づくりワークショップ

第1回

エリアの良いところや

4月21日 (日)

お困りごとは?

第2回

駅周辺で どんな

5月26日(日)

過ごし方をしたい?

第3回

この先 駅前の空間を

7月28日 (日)

どう使っていく?

R6年11月(予定) <u>/</u>広場を活用した社会実験

これまでのワークショップで いただいたご意見を踏まえて、 社会実験を実施します!

社会実験では、参加者の皆さ んからいただいたアイデアを もとに、どんな効果や問題点 があるのか、実際に駅前の用 地を使って検証します。

当日の様子











ワークショップにご協力くださり、誠にありがとうございました。

今回でワークショップは最終回を迎えました。 「使い手」の視点から大和田駅前のあり方を 考える大変貴重な機会となりました。この ワークショップが、参加者の皆さまにとって、 大和田駅周辺に関わる方々同十のつながりや、 まちへの愛着が深まるきっかけとなると良い と思います。



社会実験の実施に向けて

11月に実施する社会実験に向けて、事前ミーティングを開きます。 会議ではWS参加者のうち有志の方々と一緒に、当日の流れや企画などについて話し合い、 よりよい社会実験ができるように考えていきます。

∖将来にわたって賑わいを継続するために必要なこと/

体制づくり

空間づくり

賑わいづくり

〇幅広い人の協力

運営組織について考える

- ボランティアだけでは限界がある
- ・自治体・商店街・学校・地元企業・NPO などを巻き込み新たな組織をつくる
- ・住民の意見を取り入れる
- ・運営プロジェクトをつくり年間構想を練る
- ・プロの業者でないと難しいこともある

利用者にも運営に参加してもらう

- ・芝生管理などもイベントにして実施
- ・ゴミ拾いをポイント制に
- ・利用者に関わって頂く機会をつくる
- イベントの年間スケジュールをつくる
- ・周辺住民に理解して頂く

〇運営費用

- ・整備費運営費が必要
- ・クラウドファンディング、ふるさと納税で 費用捻出
- ・イベント費用からボランティアに

○活動が生まれるしかけ

- ・散歩コースの整備
- ・健康歩数マップの作成
- ・春夏秋冬楽しめる場所に
- ・屋根をかけ日陰をつくる

○良好な広場環境の維持

清潔感

- ・ゴミ拾い
- ・ゴミ箱の設置
- ・管理事務所の設置

安全性

- ・交番の設置
- 防犯機能
- ・自転車と歩行者の動線を分ける
- ・管理者による見回り
- 人が常にいるように

〇定期的なイベント実施

- ・小学校でのイベントを広場で実施 (盆踊り・運動会)
- ・自治会と連携したイベントの実施 (ラジオ体操・フリーマーケット・ 食フェス・コンサート)
- ・学校と協力したイベント (吹奏楽部の演奏、学生発表の場)
- ・商店街での利用
- ・小さなイベントを積み重ねる

〇情報発信

魅力の発信

- ・馴染みのあるコンセプトをつくり周知
- ・市役所からの宣伝
- ・プロモーションビデオの作成
- ・まちの歴史やストーリーとつなげる

運営組織の発信

・構想・計画・事業・管理運営を示す

店舗出し



各グループの ワークシート

\第1・2回WSのご意見をまとめた土地利用ゾーニング/

できるスペースに

(バス、タクシー、車

交通結節

水・電気ごみ箱

通常時はくつろぎスペース

3イベント時にはにぎわいスペース

芝生など

(滞在)

・日よけの屋根 (ソーラーパネル)

・おしゃれな照明

・花壇 ・電光掲示板

· 交番 · ベンチ

・モニュメント

ベンチ

·健康器具

キッチンカー ・ステージ ・チャレンジショップ

ミニステージ

イベントなどを行う広場

防犯や災害時にも

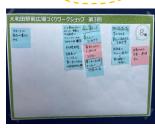
安全な広場に

トイレ

としての活用も

将来にわたって広場の 賑わいを継続するためには? 自分たちはどう関われる?

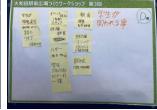
















\私たちにできること/

利用者として

授業・交流会

ボランティア(無償・有料) として自治会のサポート イベントの手伝い

学生 アルバイト



D班(大学生)



維持管理マニュアル化

周辺への配慮

E班(イベント運営者)

日々の管理・運営

イベントの開催 特産物を活かした

マルシェ チャレンジショップ



水やり 清掃

公園での

ラジオ体操

A・B班 (地元商業関係者)



路上ライブの呼び込み

学生イベントの企画

C班 (自治会)

\さらにこんなアイディアも/

マイナンバーで利用 できる施設の設置

トイレ・交番・大屋根などの設置

自転車と歩行者の 安全面の考慮

生産者と買い手をつなぐ 地産地消の取組

駐車場・駐輪場の設置

車、自転車、歩行者を

分離した道路や通路を整備